

# プラスチックからの放散VOC および含有添加剤の分析

1名分料金で  
2人目無料

◆日時:2018年10月25日(木) 12:30~16:30

◆会場:江東区文化センター 3F 第1研修室

◆聴講料:1名につき49,980円(税込 資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき**47,250円**

・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,980円)**

※大学生、教員のご参加は、1名につき受講料10,800円です。

(ただし、企業在籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

## セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師】(地独)大阪産業技術研究所 応用材料化学研究部 主任研究員

小河 宏氏

### 【講座の趣旨】

プラスチックはいまや自動車・航空機・医療など幅広い分野で用いられていますが、これは高分子材料に数種の添加剤を配合した複合材料です。代表的な添加剤として、耐久性能維持のための紫外線吸収剤や酸化防止剤、柔らかくする可塑剤、燃えにくくする難燃剤などがあります。

また近年、放散VOCに起因するシックハウス症候群、添加剤などのサイレントチェンジ問題による事故、RoHS、WEEEなどの諸外国の規制も厳しくなっており、製品の開発および品質管理における放散/含有化合物を把握することはとても重要となっています。

本講演では、プラスチック材料から放散される化合物や含有添加剤の分析について、分析装置(ガスクロマトグラフや質量分析計)およびプラスチックからの放散VOCや含有添加剤の抽出方法について解説し、紫外線照射による添加剤の減衰挙動などの測定事例を紹介いたします。

### 【受講対象】

開発、品質管理業務にたずさわって2~3年の若手技術者

### 【必要な予備知識】

特に予備知識は必要ありません。

### 【習得できる知識】

ガスクロマトグラフおよび質量分析計の基礎  
放散化学物質の分析方法  
高分子添加剤の分析方法

### 【プログラム】

- はじめに
- 分析装置について
  - ガスクロマトグラフ/液体クロマトグラフ
  - 検出器(質量分析計を中心に)
  - 前処理装置
- 放散化学物質について
  - シックハウス症候群とその対策
  - 放散化学物質の分析方法
- 高分子添加剤について
  - 高分子添加剤の種類
  - 高分子添加剤分析方法
  - 紫外線照射と添加剤挙動
- おわりに

【質疑応答・名刺交換】

『添加剤分析』セミナー申込書 FAX:03-5857-4812

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール  郵送

### ● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、弊社へFAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>